

新日本石油における 化学品事業の将来展開

新日本石油株式会社
化学品本部 執行役員 化学品総括部長

やまざき せいじろう
山崎 誠二郎



平素は ENEOS の製品をご愛用いただきまして、誠に有難うございます。弊社は「Your Choice of Energy」をグループ理念とする「総合エネルギー企業」として、幅広い事業展開を行っております。今回は、そのコア事業の一つである「化学品事業」につきまして、事業の現状と将来の展望についてご紹介申し上げます。

ENEOS グループが取り扱う化学品には、石油精製及びナフサ分解の留分で、プラスチックや繊維などの出発原料となるエチレン、プロピレン、パラキシレンといった「基礎化学品」と、耐熱性、光学特性、剛性といった様々な機能を有する石化誘導品、不織布、光学フィルム、炭素繊維等の「機能化学品」がございます。

基礎化学品につきましては、国内最大の精製能力を持つ石油事業とのシナジーを最大限に活用する CRI (ケミカルリファイナリーインテグレーション) 戦略を推進し、プロピレン及びパラキシレンの外販トップメーカーとして不動の地位を確立するに至っております。一方、機能化学品につきましても、エチリデンノルボルネン (ENB)、液晶ポリマー「ザイダー」、不織布「ワリフ」など、独自の技術により世界に通用する「グローバルニッチ」製品を数多くラインアップしております。

化学品本部といたしましては、この「基礎化学品」と「機能化学品」の両分野を成長させることにより、社会に貢献し、「ケミカルマテリアル」を「エネルギー」に続く ENEOS グループの事業分野に発展させることを将来のビジョンに掲げ、事業拡大と技術開発に努めております。

その将来展望として、まず基礎化学品事業についてご説明いたします。

「パラキシレン」につきましては、昨年九州石油との統合によりアジア最大となる年間 160 万トンの供給能力を有するに至りました。今後、新日鉱ホールディングスとの統合が実現すれば更に大きな能力となり、お客様の安定的な原料調達のお役に立てるものと信じております。

また「プロピレン」につきましては、現在中央技術研究所で開発中の HS-FCC（高過酷度流動接触分解）技術に大きな期待を持っております。これは需要が減退する燃料油（重油）から高効率でプロピレンを製造することが出来る技術で、従来の技術に比べて5倍の量の生産が可能になります。国内でのエチレン装置稼働率が低下する中、プロピレンを安定製造する方法として、必ずやお客様のお役にたてる技術であるものと期待しております。

一方「機能化学品」につきましては、選択と集中で絞り込んだ将来有望な現行商品の拡大と、新規分野への進出が将来戦略の柱になっております。

拡大を急ぐ現行商品としましては、前述の ENB、ザイダーが挙げられます。それぞれ自動車部品や電子部品を製造する際に欠かすことの出来ない原料素材であり、今後 BRICs 諸国の成長等を追い風に急激な需要の増加が見込まれております。また、グループ会社の「新日石プラスト」が担っているワリフ、ミライフといった独自技術による不織布も戦略商品として強化を図っております。

新規分野への進出としましては、現在「光学フィルム」「炭素繊維」「バイオケミカル」の3分野において事業拡大を推進しております。それぞれの事業とも将来の成長分野を主要マーケットにしており、昨年4月には「機能化学品2部」を発足させ、これらの事業拡大を図っております。

しかしながら、機能化学品事業を磐石なものとするためには、まだまだ商品群が不足しており、さらなる新規事業開発が必要です。そこで、この4月に化学品本部に専任の「事業開発チーム」を組織いたしました。

このチームのミッションは「研究所が生み出したシーズを迅速に事業化すること」及び「お客様から頂いたニーズや情報を迅速に研究開発に結びつけること」の二つです。そのために、研究所や機能化学品1部、2部といった営業部門から、メンバーを集め、新規事業創出に向けたアクションをスピーディーに実行に移せる態勢を整えました。その中で、いくつかの有力なテーマも生み出されております。

その一つが、ポリマー微粒子「ENEOS ユニパウダー」です。液晶ディスプレイや包装フィルム等に使用される機能性添加材で、中央技術研究所の開発した技術により、特徴である均一な粒径分布を実現しております。光学フィルムや有機溶剤などの現行事業とのシナジーも大きく、早期の事業化が期待されております。

以上、弊社将来構想の一端をご紹介してまいりましたが、今後とも、グループの総力を結集して化学品事業を拡大し、お客様のお役に立つ商品を数多くお届けできますよう務めてまいりますので、引き続き ENEOS の化学品をご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。